

一牛車は不及申、地車たりといふ共、往來共、橋之上へ一切通申間敷、

但土橋之上、通候儀は不苦事、略 ○中

右之條々、堅可被相守者也、

享保六年閏七月

和田倉御門番中

外櫻田 田橋 常磐橋 馬場先 日比谷 半藏 田安 竹橋 吳服橋 一ッ橋 鍛冶

橋 數寄屋橋 清水口 雉子橋

右同文言

輦車宣旨

〔延喜式五十〕凡乘輦車出入内裏者、妃限曹司、夫人及内親王、限温明、後涼殿、後命婦三位、限兵衛陣、但嬪女御及孫王大、臣嫡妻乘輦限兵衛陣、

〔花鳥餘情一桐靈〕てぐるまのせんじ、延喜雜式云、○中今案に、○一條温明殿、後涼殿は、中重の殿也、

温明殿は、内侍所おはします殿也、東の宣陽門の中にあり、後涼殿は、西の陰明門の内にあり、○中略 又兵衛陣と云は、中重の門の外也、

〔西宮記臨時五〕勅授輦車

蒙宣旨之後、帶劔拜舞若於御前被宣旨者、即帶劔於庭前拜舞、天皇即位讓位之日、依新帝宣旨可著、雖衛府者、勅授人尙給宣旨云々、上卿奉勅、仰檢非違使彈正等、

輦車 親王大臣中、老宿人、有此恩、女親王、女御、尙侍、每出入藏人、經奏聞、仰閣門吉上、雖載雜式、或僧正、有蒙宣旨者、從三位菅根侍讀間、聽乘輦至梨下、已上皆仰有司、